



DNW-19015 の概要

課題番号 : DNW-19015

課題名 : デングウイルスワクチンの開発に向けた新規アプローチの検証

主任研究者 (Principal Investigator) :

小原 恭子 (国立大学法人鹿児島大学共同獣医学部)

課題番号 DNW-19015 では、従来のデングウイルスワクチンとは全く異なるアプローチを用いたデングウイルスに対する新規ワクチンの創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

1 価のワクチンで複数の血清型デングウイルスにも有効性を示し、安全性が高く免疫持続期間が長い予防ワクチン。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

PI らは、適切なウイルス由来タンパク質遺伝子を組換えたワクチンを作製し、すでにマウスにおいて感染防御効果を確認している。

- 最終目標 :

1 価のワクチンで複数の血清型デングウイルスに対して発症防御効果を示すことを検証する。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。